

地域が支える
舟渡小の教育

令和7年4月発行
No.92号



HP開設
学校も町も
行事日程を
全部載せます！

板橋区立舟渡小学校 学校支援地域本部

学校支援ボランティア情報

地域コーディネーター運営委員 広報担当

校長 あいさつ



4月より舟渡小学校校長として着任しました相澤 紀夫（あいざわのりお）です。3月までは高島第五小学校で校長として5年間勤務してきました。校長としては舟渡小学校で3校となります。高島第五小学校は小規模校で全学年単学級でした。舟渡小学校はその約3倍の児童数で、始業式では子どもたちの人数の多さとその元気さにびっくりしました。

舟渡は、地域、保護者と学校の連携が固く、「とても熱い地域です」と前校長の榊田先生、元校長の東先生から聞いています。これは舟渡小学校学校支援地域本部がしっかりと学校を支えてくださっているから、とも両校長が話してくれました。皆様の舟っ子に対する思い、舟渡小学校への期待を受け、地域とともにある新たな舟渡小学校を皆様と創り上げていこうと思います。これからも舟渡小学校の児童のために応援よろしく申し上げます。（校長 相澤 紀夫）

本部長あいさつ

日頃より、学校支援地域本部の活動に、ご理解ご協力頂きましてありがとうございます！

今年度より榊田校長先生が異動になり新しい校長先生の元スタートいたします！舟渡小学校は地域唯一の学校です。地域の皆様の支えを頂きまして、今後とも子供たちの教育活動を支援していきたいと思っております。ご理解、ご協力宜しくお願い致します。（学校支援地域本部長 山崎 英司）



舟っ子テニス体験教室



舟っ子クラブ主催で、テニス体験教室を3月1日、舟渡小学校体育館をお借りして開催しました。低学年15名、高学年10名が参加し、テニスが初めての子も経験者も楽しんでくれました。柔らかい素材の大きい手袋のようなラケットを手に装着して楽しむ「テニピン」を高島平インドアテニススクールの岡野さん、堤さんより教えて頂きました。まずは、自分で下からボールを打ち上げる練習をして、はじめてのテニスボールの感覚に慣れました。跳ね回るボールに目を輝かせて追いかける子どもたちが印象的でした。そこから、2人でペアを組んでシングルスやダブルスで真剣勝負！どうやったら、うまく打ち返せるか一生懸命考えながら全力で体を動かしていました。ご興味を持たれた方は、ぜひ高島平インドアテニススクールでさらに本格的なテニスを体験してみてください！

（舟っ子クラブ 山崎 洋子）

5年生 家庭科ミシン支援



5年生の子どもたちが初めてのミシン作業でエプロンを作りました。急な募集にも関わらず、たくさんのボランティアさんが応援にきてくれました。保護者、地域の方々から一言いただきました。

- ・みんなで協力しながら作業している様子がさすが5年生だな、と思いました。(保護者 ボランティア 吉澤 江里子)
- ・みんな一生懸命やっていました。(保護者ボランティア 西尾 美穂)
- ・終わった子がミニ先生をやっていたり、協力してやっていました。(保護者ボランティア 今泉 神奈美)
- ・ミシンの使い方から始まり、糸の取り付け、試し縫い、エプロンの仕上げその時の嬉しそうな笑顔、達成感が5年生全員にありました。(地域ボランティア 増山 新一)

しゃべり場テラス

毎回土曜プランに合わせてオープンしている「しゃべり場テラス」。地域のボランティアさんからご感想を一言ずついただきました。

- ・はたしてお役に立っているのか?と思いながらでしたが、お手伝いボランティアの方々とお会いできたのは、嬉しいことでした。いつもですが、増山さんの働きに感心します。(地域ボランティア 田中 豊子)
- ・1月18日(土)に「しゃべり場テラス」のお手伝いをさせていただきました。その日は9時から6年生のソーラン節も見学できて嬉しかったです。新しいはっぴを着て力強く踊る子どもたちに感動しました。学校へ行って子どもたちから元気もらっています。(地域ボランティア 秋山 雅子)
- ・「ちょっとホッとしていかない?」ひきたてのコーヒーの香りと、チビっ子たちの元気な声に癒されて…ボランティア、楽しい!(地域ボランティア 山口 玲子)
- ・「新年初のしゃべり場テラスに来れたことが、今年一番の大吉です♪(地域ボランティア 住吉 理絵)



edcamp舟渡



2月15日(土)13時から16時まで舟渡小学校図書室にて、エドキャンプ板橋というイベントに初めて参加いたしました。講師は、舟渡小学校児童の保護者、館野さんという元教師で、現在エドキャンプ板橋というグループを立ち上げ、様々な教育問題をテーマに取り組んでいる方です。参加者は30名弱でしたが、阿部司衆議院議員、元板橋区議会議員の南雲さん、志村第四小PTA会長さん、地域コーディネーター山崎ご夫妻、絵本作家の大友真寿美さん等の方々に参加し、4グループに分かれてのディスカッションがスタートしました。話し合いのテーマは、小学生が抱えるストレス、イジメ問題、保護者の学校への関わり方、安心安全な学校生活を送るには等で、各グループが取り組みました。3時間が短くらい充実した話し合いが行われ、私自身も現在の小学校が抱えている教育問題に触れることができ、大変有意義な時間を過ごしました。(地域ボランティア 上田 健一)

2年生もっとなかよし 町探検

2月18日(火)2年生が4グループに分かれて、舟渡郵便局、舟渡ホール、志村橋保育園、志村橋児童館を訪問しました。2年生の保護者ボランティアの皆さんにご感想を聞いてみました。

舟渡ホール

- ・舟渡ホールのことについて子供たちと知ることができてよかったです。(保護者ボランティア 鶴谷 麻美)
- ・何回かホールを使ったことがあるけれど30年間の深い話を知ることができて良かったです。(保護者ボランティア 郡 早紀)
- ・和室に上がる時に靴を綺麗に並べていて成長を感じました。(保護者ボランティア 高橋 慈子)

舟渡郵便局

- ・私も知らないことも教えてもらえて、良かったです。(保護者ボランティア 藤本 佑美)

